

葦山反射炉周辺の環境保全と体制づくり事業

葦山反射炉周辺の自然環境を守る会×世界遺産課

事業目的

葦山反射炉周辺の自然環境の向上と保全を目指した活動を継続して実施し、普及啓発を図る。併せて、その担い手を育成するための体制づくりを実施する。

事業内容

世界遺産葦山反射炉の緩衝地帯の自然環境を保護するため、継続的な環境保全活動を通して自然愛護の精神の普及及び啓発を行い活力ある地域づくりを行う。

鳴滝ピオトープ周辺及び竹林、平戸山遊歩道、賀茂川神社、今宮神社境内の整備

事業の様子



竹林の整備



切った木材はチップ状にして戻す



葦山鳴滝ピオトープの整備
定期的に施設を維持管理



老朽化した通路の架け替え



園内の小川を整備





植物・昆虫観察会 年3回

講師の説明に覗き込んで観察しています



いろいろな植物に興味を示す参加者たち



みんなで力を合わせて虫取り！



採った昆虫を講師が説明（採った昆虫は放します）

賀茂神社周辺の環境整備



ペンキ塗りも



看板やベンチを作成

事業の成果・今後

竹林・遊歩道の整備及び神社・散策地域の整備を通じ、ボランティア活動をアピールできた。また、自然観察会等を通じ、環境保全の大切さ・地域環境の重要性を身をもって体感してもらうことができた。

団体の活動を通して、韮山反射炉に訪れた観光客のおもてなしはもちろんだが、人のために汗を流せるボランティア精神をもった住民の輪を広げていくことが目標。

平成28年度もパートナーシップ事業に参加。